

救急医療提供体制等強化事業

健康福祉部健康医療課  
電話:453-6178

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	健康・福祉	363,952	0	0	0	363,952

※関連課 健康福祉部健康増進課 (電話:453-6119)

※夜間救急医療事業、休日救急医療事業、土曜救急医療事業、成人予防接種事業の合計

目的	今冬も新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザの同時流行により救急医療のひっ迫が懸念されていることから、医療提供体制を強化する。			
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度の年末年始期間中(12月30日~1月3日)の医療機関受診者数は5日間で6,966人と令和5年度の約1.2倍で過去最多となった。</li> <li>令和6年度救急搬送困難事例は1,677件であり、そのうち半数の876件が12月~3月の冬季に起きている。</li> </ul>			
事業内容	12月以降の医療提供体制を強化する。			
	1 受入体制整備 39,109千円			
	(1) 二次救急医療機関の当番日の收容可能病床数増(5床→10床) 19,831千円 浜松医療センター、浜松医科大学医学部附属病院、浜松労災病院、 聖隷浜松病院、聖隷三方原病院、JA静岡厚生連遠州病院、浜松赤十字病院			
	(2) 年末年始期間(12月30日~1月4日)における発熱外来及び調剤保険薬局の確保 19,278千円			
	No.	区分	単価	延べ施設数
	1	【既存契約分】発熱外来設置医療機関	250千円	50
	2	【新規確保分】発熱外来設置医療機関 3医療機関×6日間	同上	18
	3	調剤保険薬局	20千円	68
	※補正額には上記委託単価のほか事務手数料を含む			
	2 重症化予防 324,843千円 新型コロナウイルスワクチンの自己負担額の引き下げ 324,843千円			
区分	R6	R7当初	R7補正後	
接種対象者	65歳以上の高齢者、一定の基礎疾患を有する60歳から64歳の人			
接種方法	市内医療機関における個別接種			
接種期間	10月1日~3月31日(期間中に1回接種)			
接種見込数	56,105人 (接種率24.8%)	68,188人 (接種率30%)	79,198人 (接種率35%)	
自己負担額	3,260円	11,560円	8,000円	
市負担額	13,209円 うち8,300円は国補助	4,909円	8,469円	
※生活保護世帯及び市民税非課税世帯の人は無料				

経営基盤・競争力強化支援パッケージ

産業部産業振興課  
電話:457-2044

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	112,723	0	0	0	112,723

目的	中小企業の持続的な成長を後押しするため、経営基盤・競争力強化支援パッケージとして各種支援を行う。						
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人企業景気予測調査によると、中小企業における令和7年7~9月期の先行きは、「下降」超で推移する見通しである。</li> <li>多くの中小企業が人手不足や物価高などの課題に直面し、さらに、今般の米国の関税政策による世界経済減速の懸念を背景とした経営の不確実性が高まっている。</li> </ul>						
事業内容	1 経営基盤・競争力強化支援パッケージ概要						
	No.	区分	事業内容	予算額（千円）			
				現計※	補正額	補正後	
	1	経営基盤強化支援	相談支援	4,672	2,959	7,631	
	2		資金繰り支援	(国制度)日本政策金融公庫経営環境変化対応資金	-	-	-
	3			(県制度)経済変動対策貸付米国関税対応枠	-	-	-
	4		事業継続支援	BCP策定支援	-	-	-
	5		現場改善支援	中小事業者等現場改善支援事業費補助金	-	6,000	6,000
	小計 A			4,672	8,959	13,631	
	6	競争力強化支援	新事業展開支援	新事業挑戦事業費補助金	3,000	3,000	6,000
	7			新産業創出事業費補助金	110,000	90,000	200,000
	8		生産性向上支援	産業用ロボット導入支援事業費補助金	100,000	-	100,000
	9			中小事業者等デジタル化支援事業費補助金	300,000	-	300,000
	10		販路開拓支援	ものづくり販路開拓事業費補助金	20,000	-	20,000
	11		海外戦略支援	海外展開事業化可能性調査費補助金	1,000	1,000	2,000
	12			浜松・インド経済交流推進事業	98,008	9,764	107,772
	小計 B			632,008	103,764	735,772	
合計 (A+B)			636,680	112,723	749,403		
※R6→R7 繰越を含む。							

## 2 新規・拡充事業

### (1) 経営基盤強化支援 8,959 千円

#### ア 相談支援 2,959 千円

##### ①[拡充] 専門家派遣制度

中小企業の相談内容やニーズを踏まえ、専門家アドバイザーが中小企業者を訪問し、課題に対応

##### ②[新規] 出張型経営課題ワークショップ

経営課題の共有や解決手法の検討を行うため、経営・技術・知財コーディネーター等が企業を訪問し、経営者や従業員とともに企業内ワークショップを開催

#### イ 現場改善支援 6,000 千円

##### [新規] 中小事業者等現場改善支援事業費補助金

###### ・対象経費

5S\*を用いた現場改善（例：レイアウト変更のための機械等移設）に要する経費  
※整理、整頓、清掃、清潔、躰

###### ・補助率等

補助率 1/2 以内（上限額 30 万円）

### (2) 競争力強化支援 103,764 千円

#### ア 新事業展開支援 93,000 千円

##### ①[拡充] 新事業挑戦事業費補助金 3,000 千円

###### ・対象経費

既存製造分野等において培った製造・生産技術等を活かし、異分野をはじめとする成長 7 分野に関する製品開発における一次試作開発に要する経費

###### ・補助率等

補助率 1/2 以内（上限額 100 万円）

##### ②[拡充] 新産業創出事業費補助金 90,000 千円

###### ・対象経費

成長 7 分野における新技術・新製品・新サービスなどの研究開発・製品開発に要する経費

###### ・補助率等

補助率 1/2 以内（下限額 100 万円、上限額 1,000 万円）

#### イ 海外戦略支援 10,764 千円

##### ①[拡充] 海外展開事業化可能性調査費補助金 1,000 千円

###### ・対象経費

海外拠点設立または海外販路開拓における事業化の可能性調査費用

###### ・補助率等

補助率 1/2 以内（上限額 50 万円）

##### ②[拡充] 浜松・インド経済交流推進事業 9,764 千円

市内中小企業のインドへの事業展開を促進するため、インド国内へ市内中小企業で構成するビジネスミッション団を派遣し、インド国内で開催される展示会訪問、出展企業との商談・意見交換を実施

###### ・訪問展示会（予定）

18th Engiexpo2026

（令和 8 年 2 月 7 日～9 日、グジャラート州、機械工業技術に関する展示会）

###### ・ビジネスミッション団派遣数 12 社程度

###### ・ビジネスミッション団派遣期間 5 日間程度

県立浜松湖北高等学校佐久間分校生徒支援事業

天竜区振興課  
電話:922-0011

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・暮らし	13,827	0	0	0	13,827

※関連課 市民部中山間地域振興課(電話:922-0200)、学校教育部教育総務課(電話:457-2401)

※債務負担行為 事項:県立浜松湖北高等学校佐久間分校下宿家具及び家電リース料

期間:令和10年度まで 限度額:4,500千円

※債務負担行為 事項:県立浜松湖北高等学校佐久間分校通学タクシー運行业務委託費

期間:令和8年度まで 限度額:6,952千円

目的	中山間地域における生徒の教育機会の確保や、生徒が安全・安心に学べる教育環境を整えるため、県立浜松湖北高等学校佐久間分校(以下、「佐久間分校」とする。)の生徒確保を支援する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐久間分校の入学者は、2年連続で15人未満となり、県の基準に基づいて令和8年度生徒募集が停止となる可能性があったが、市が県外生徒募集を支援する「地域みらい留学」に参画する等の理由から、特例として令和8年度募集継続が決定した。</li> <li>・佐久間・水窪地域外から入学する生徒が安全・安心に学べる生活環境の整備が必要である。</li> </ul>
事業内容	<p>1 地域外から入学する生徒への支援</p> <p>(1) 下宿先の確保 2,250千円 下宿先の修繕工事</p> <p>(2) 生活に必要な家具・家電の用意(リース) 125千円(債務4,500千円) エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、ベッド、テーブル</p> <p>(3) 下宿場所によって遠距離通学となる場合の通学支援 債務6,952千円 下宿から佐久間分校までタクシーで送迎</p> <p>2 入学者募集にかかる広報等 個別説明会の開催(随時)</p>

<佐久間分校の生徒数>

生徒数44人(出身地内訳:佐久間・水窪地域27人、その他市内9人、市外8人)

※啓成寮10人(定員12人)、民間の下宿3人

<佐久間・水窪地域の生徒数及び佐久間分校入学者の推移>

(単位:人)

入学年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
R7年度現在の学年	—	—	—	—	—	高3	高2	高1
佐久間中・水窪中	26	28	18	11	19	19	12	8
入学者数	24	14	14	19	21	22	11	13

※R3は特例により募集継続

# こども子育てフォーラム開催事業

企画調整部企画課  
電話:457-2241

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	5,088	0	0	0	5,088

※総合戦略推進事業

目的	元気なまち・浜松の実現に向け、企業や職場における子ども・子育てに関する課題などについて市民の共通理解を深め、子育て世代に選ばれるまちを目指す。
背景	令和7年3月に開催された浜松経済同友会主催の第31回サミットにて「はままつ子ども未来サミット」の開催が提言され、市と経済同友会との連携による事業効果の高いイベントを実施することが可能となっている。
事業内容	<p>子どもや子育てに関する課題について企業を中心とした市民の共通理解を深め、子育て世代の活躍に前向きに取り組む気運をさらに高めるためのフォーラムを開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 時期 令和8年2月</li> <li>2 会場 浜松駅周辺のホール等</li> <li>3 方法 現地及びオンライン配信のハイブリッド</li> <li>4 参加者 500人程度（企業関係者、子育て団体や地域団体関係者、子育て中の保護者、行政関係者など）</li> <li>5 プログラム（案）                     <p>子育て世代活躍企業コンテストと連動し、優良な事例や取組のメリットなどを学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 表彰式 コンテスト優秀企業の表彰式</li> <li>(2) 取組発表 コンテスト優秀企業による取組発表</li> <li>(3) 有識者講演 子育て世代活躍をテーマとした専門家や著名人等による講演</li> <li>(4) パネルディスカッション コンテスト優秀企業と有識者等により、課題解決のヒントとなる観点や手法について議論</li> </ol> </li> </ol>

## <フォーラム開催イメージ>



# 幼稚園における特別支援教育体制モデル構築事業

こども家庭部幼保運営課  
電話:457-2114

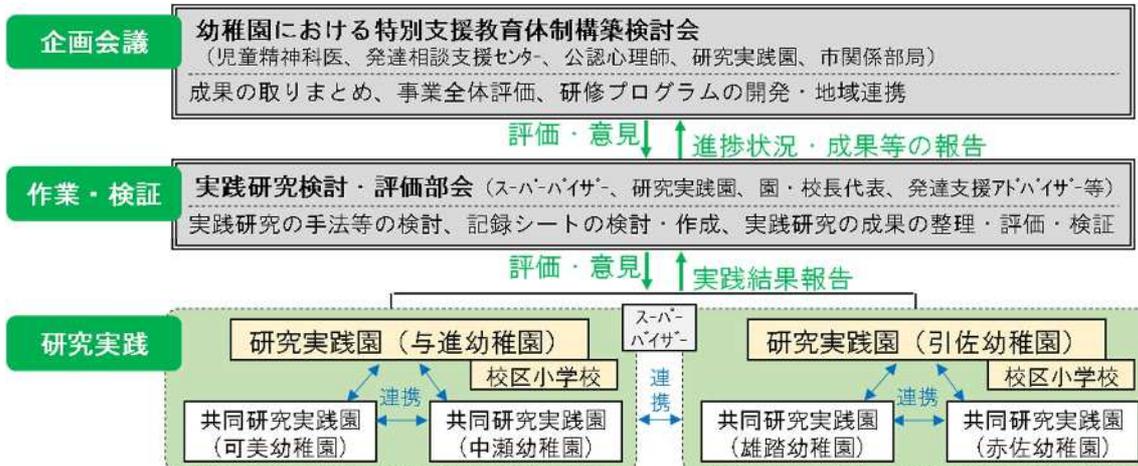
(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	1,687	1,687	0	0	0

※市立幼稚園運営事業

目的	市立幼稚園における発達支援教育の更なる充実に向けて、こどもに対する適切な支援体制や小学校への切れ目ない引継ぎ体制を構築するため、国の事業を活用して研究を進める。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立幼稚園では支援を必要とする園児の割合は5年間で1.5倍に増加するなどの変化が生じており、これまでの発達支援教育の取り組みについて検証が必要である。</li> <li>・発達障害の特性のある幼児等の対応において、幼稚園教諭等の支援の質の向上及び園における支援内容や支援方法が小学校へと引き継がれることが重要である。</li> <li>・令和7年7月、文部科学省の特別支援教育体制モデル構築事業の採択を受けた。</li> </ul>
事業内容	<p>研究実践園の取組を専門家等による検討会で評価・意見を受け検証する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>研究実践園             <ul style="list-style-type: none"> <li>・与進幼稚園（共同研究実践園 可美幼稚園、中瀬幼稚園）</li> <li>・引佐幼稚園（共同研究実践園 雄踏幼稚園、赤佐幼稚園）</li> </ul> </li> <li>内容             <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園における特別支援教育体制の整備に関する実践と検証、成果のまとめ</li> <li>・幼稚園教諭等の特別支援教育に関する専門性向上のための研修プログラムの開発</li> <li>・小学校へのこどもの特性に応じた支援等の引継ぎ方法の検討</li> </ul> </li> <li>事業期間 令和7年度～令和9年度（年度ごとに文部科学省の事業審査あり）</li> </ol>

## <事業スキーム>



# ひとり親家庭等自立支援手当支給事業

こども家庭部子育て支援課  
電話: 457-2792

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	こども・教育	94,311	0	0	0	94,311

目的	低所得のひとり親世帯等に対する生活支援のための支援金を支給する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰の影響により経済的に厳しい家庭が増えている中、令和3年度より市内企業からの寄附金を活用し、低所得のひとり親世帯等に対し支援を実施してきた。</li> <li>・食料品の物価高騰の影響を大きく受けている低所得のひとり親世帯等に対し、引き続き支援金を支給する必要がある。</li> </ul>
事業内容	<p>1 支給対象者及び対象者数 児童扶養手当（令和7年11月定期払）の支給対象児童 約6,200人</p> <p>2 支給額 支給対象児童1人につき15,000円 プッシュ型で支給</p> <p>3 支給時期 令和7年12月</p>
<p>&lt;事業スキーム&gt;</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 100px; text-align: center;">                 浜松市             </div> <div style="text-align: center;">                 支援金の 支給 (申請不要)             </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 300px; text-align: center;">                 児童扶養手当受給者 (令和7年11月定期払対象者)                   対象児童: 約6,200人             </div> </div>	

浜松中部学園学級増対応工事

学校教育部教育施設課  
電話:457-2403

(単位：千円)

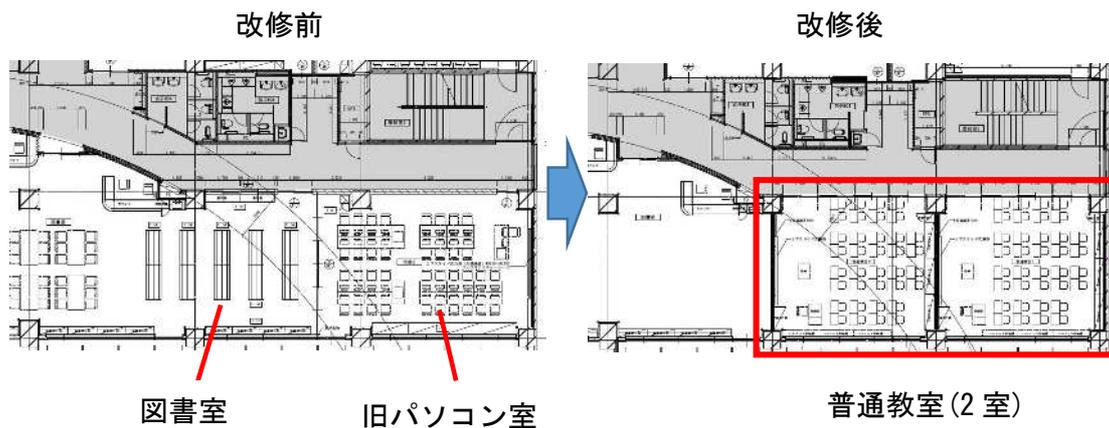
予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	35,323	0	26,400	0	8,923

※小学校建設事業

目的	令和8年4月に見込まれる学級増に対応するため普通教室を整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫校として開校した平成29年4月当時は児童生徒数が減少傾向であったため、1学年3学級で校舎を整備した。</li> <li>・近年学区内に集合住宅が複数建設され住民登録者数が増加傾向であり、令和8年度は現在の27学級から1学級増加する見込みであるが、普通教室に空きが無い。</li> </ul>
事業内容	<p>令和7年度当初予算で計上した設計が完了し工事費が算出されたため、旧パソコン室及び図書室の一部を普通教室2室に改修する。</p> <p>普通学級数の推計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R7実績 小18学級、中9学級、計27学級</li> <li>・R8見込 小19学級、中9学級、計28学級</li> </ul>

<改修箇所>

浜松中部学園 北棟2階平面図（該当箇所抜粋）



浜松城公園整備事業

都市整備部公園課  
電話:457-2350

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	127,206	0	90,300	0	36,906

※関連課 都市整備部緑政課 (電話:457-2586)

※債務負担行為 事項：旧大河ドラマ館等改修工事費

期間：令和9年度まで 限度額：120,448千円

目的	旧大河ドラマ館等の改修による活用と、桜の治療再生により、浜松城公園の魅力・利便性の向上を図る。																																																												
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧元城小跡地にある旧大河ドラマ館等の施設は、現在、遊休施設となっている。</li> <li>浜松城公園の桜は、樹齢が高齢化しているなどの状況から、本数や開花数が減少している中、市内法人から桜再生への寄附希望があった。</li> </ul>																																																												
事業内容	<p>1 旧元城小跡地活用事業 122,056千円 (計上1,608千円、債務120,448千円)</p> <p>(1) 旧大河ドラマ館等改修業務 120,448千円 (債務) 新たに、利便性向上に資する施設として活用するため建築物の改修に係る設計及び工事を実施する。</p> <p>(2) 改修設計に伴う許認可手続き 1,608千円 (計上) 建築基準法の規定に基づく計画通知、構造計算適合性判定、省エネ法の規定に基づく省エネ適合性判定の手続きを行う。</p> <p>(3) 事業期間 令和7年11月～令和9年5月</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="6">R7年度</th> <th colspan="6">R8年度</th> <th colspan="3">R9年度</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th> <th>10</th><th>11</th><th>12</th> <th>1</th><th>2</th><th>3</th> <th>4</th><th>5</th><th>6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改修</td> <td>.....</td> <td colspan="12">設計、施工、工事監理業務</td> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 さくらの名所再生事業 5,150千円 公園内の樹勢が衰えた桜への施肥等を行う。 令和7年 桜の健全度及び土壌調査、更新用若木の育成 令和8年以降 「さくらの名所再生計画」、「実行年次計画」作成 桜の周囲の植栽の剪定や間伐検討 市民や事業者と協働で進める事業手法検討</p>	年度	R7年度						R8年度						R9年度			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	改修	.....	設計、施工、工事監理業務																				
年度	R7年度						R8年度						R9年度																																																
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6																																								
改修	.....	設計、施工、工事監理業務																																																											



旧大河ドラマ館・旧オフィス棟



旧ショップ棟



樹勢が衰えた桜

サイクルツーリズムを核とした市内周遊観光  
キャンペーン事業

産業部観光・シティプロモーション課

電話: 457-2295

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	6,050	0	0	0	6,050

※観光マーケティング推進事業

目的	<p>弁天島サイクルゲートを活用し、サイクルツーリズムを中心とする市内周遊観光キャンペーンを行い、天竜・浜名湖サイクリングの認知度向上・利用拡大を通じ観光誘客を図る。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財) 浜松・浜名湖ツーリズムビューローが策定した「海の湖観光戦略 2024-2028」において、サイクルツーリズムの促進を位置付けている。</li> <li>・令和7年5月、東海旅客鉄道(株)が弁天島海浜公園にレンタサイクル拠点「弁天島サイクルゲート」を整備した。</li> </ul>
事業内容	<p>1 事業内容 市内サイクルピット※を複数箇所訪問した人にサイクルピット等で利用できるクーポンを配布 ※駐輪スペース、空気入れ、工具等を設置しており、サイクリストが気軽に立ち寄り、休憩できる機能を備えた宿泊施設・小売・飲食店等(弁天島サイクルゲートなど市内67か所を認定済)</p> <p>2 実施期間(予定) 令和7年12月から令和8年2月まで</p> <p>3 クーポンの概要 (1) 割引額 500円/枚(2,000円以上の会計で使用可能) (2) 配付枚数 3,000枚 (3) 使用可能店舗 市内サイクルピットのうち協力店舗 等</p>



弁天島サイクルゲート(東海旅客鉄道(株))



浜名湖周遊自転車道

# 浜松駅バスターミナル待合環境整備事業

都市整備部交通政策課  
電話:457-2441

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	4,983	0	0	0	4,983

※交通施設再整備事業

目的	交通結節点である浜松駅バスターミナルの待合環境を整備し、利用者の利便性向上と安全を確保する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天時において、屋根のあるスペースから溢れた傘差しのバス待合者が列を作り、バスターミナル内の滞留や混雑が発生している。</li> <li>・利用者の声や、バス事業者へのヒアリングにより、屋根の増設による雨に濡れないスペース拡張のニーズを確認した。</li> </ul>
事業内容	<p>令和8年6月の梅雨または台風シーズンまでの完成を目指し、バスターミナルへの屋根増設に向けて設計を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業費 4,983 千円（委託料）</li> <li>2 スケジュール 令和7年10月上旬～ 設計業務</li> <li>3 その他 屋根設置工事は、滞留により危険性があるエスカレーター付近から着手</li> </ol>



雨天時のバスターミナルの様子



屋根の増設予定箇所

整備箇所： 

# マイナンバーカード更新拠点拡充事業

市民部市民生活課  
電話:457-2130

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	環境・くらし	13,110	11,754	0	0	1,356

※市民窓口デジタル運営経費の一部

目的	マイナンバーカードの更新手続き等に対応可能な施設を拡充し、市民サービスの向上を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードの電子証明書は、交付から5回目の誕生日に失効することから、令和2年度以降に交付したカードの電子証明書更新業務が急増している。</li> <li>・年度末に住民異動の届出が集中するとともに、令和8年5月以降から追加される戸籍の振り仮名追記業務が新たに発生することから、区役所及び行政センターに集中する届出を分散する必要がある。</li> </ul>
事業内容	<p>マイナンバーカードの更新に必要な窓口の拡充や一部の更新関連業務を郵便局へ委託する。</p> <p>1 拡充・委託内容</p> <p>(1) マイナンバーカードの更新関連業務を実施可能とする施設を26か所から30か所へ拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拡充する4施設（協働センター）：東部、長上、神久呂、中瀬</li> </ul> <p>(2) マイナンバーカードの更新に係る一部更新業務を郵便局へ委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天竜区内の2郵便局（熊、気田）</li> </ul> <p>(3) 戸籍の振り仮名追記に伴うカード券面プリンターの配備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3区役所及び南行政センターにカード券面プリンターを各1台追加</li> </ul> <p>2 業務開始時期：令和8年2月1日～</p>

## <拡充した施設で可能となる業務一覧>

分類	協働センター	郵便局
電子証明書の暗証番号初期化（再設定）	○	○
電子証明書の更新・発行 （券面変更を伴わないものに限る）	○	○
電子証明書の更新・発行 （券面変更を伴うもの）	○	×
マイナンバーカード所持者の住所異動 （転入・転居など）	○	×
マイナンバーカード申請書発行	○	×
マイナンバーカード申請取り下げ	○	×
マイナンバーカード関連届（紛失・廃止・返納）	○	×

障害者施設経営改善事業費助成事業

健康福祉部障害保健福祉課  
電話:457-2034

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
民生費	健康・福祉	5,333	3,556	0	0	1,777

目的	障害者就労施設における障害者の業務範囲の拡大及び従事する作業の効率化を図るための ICT 機器及び工作機械等の導入支援により事業所の経営改善を推進する。																															
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和 7 年 4 月 16 日付、国庫補助協議に関する通知が示され、障害者就労支援施設における ICT 機器活用等により、障害者の従事できる業務範囲の拡大及び作業の効率化に対する補助事業が示された。</li> <li>国への事前協議において、5 事業所の国補助内示を受けた。</li> </ul>																															
事業内容	<p>障害者就労施設における生産活動の効率化に資する ICT 機器等の導入に対する支援を行う。</p> <p>1 支援内容 障害者就労施設における障害者が従事することができる業務範囲の拡大や、従事する作業の効率化を図るため、ICT 機器や工作機械・治具、その他効率化するために必要となる機械の導入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>対象事業所</th> <th>導入設備</th> <th>補助額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ウィズ半田 (就労継続支援 B 型)</td> <td>全自動点字 &amp; 作図製版機 点字での文章作成ソフト</td> <td>1,500 千円</td> <td rowspan="5">国 2/3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>はまかぜ (就労継続支援 B 型)</td> <td>高圧洗浄機、バッテリー 搭載電動昇降作業台</td> <td>600 千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>くるみ共同作業所 (就労継続支援 B 型)</td> <td>エア一給紙自動紙折機</td> <td>1,468 千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>みのり (就労継続支援 B 型)</td> <td>ラジコン草刈り機</td> <td>1,320 千円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>チャオクラブ (就労継続支援 A 型)</td> <td>電線皮むき機 レーザー彫刻機</td> <td>445 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>5,333 千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 補助基準額 1 事業所あたり 2,000 千円 (上限)</p>	No.	対象事業所	導入設備	補助額	補助率	1	ウィズ半田 (就労継続支援 B 型)	全自動点字 & 作図製版機 点字での文章作成ソフト	1,500 千円	国 2/3	2	はまかぜ (就労継続支援 B 型)	高圧洗浄機、バッテリー 搭載電動昇降作業台	600 千円	3	くるみ共同作業所 (就労継続支援 B 型)	エア一給紙自動紙折機	1,468 千円	4	みのり (就労継続支援 B 型)	ラジコン草刈り機	1,320 千円	5	チャオクラブ (就労継続支援 A 型)	電線皮むき機 レーザー彫刻機	445 千円	計			5,333 千円	
No.	対象事業所	導入設備	補助額	補助率																												
1	ウィズ半田 (就労継続支援 B 型)	全自動点字 & 作図製版機 点字での文章作成ソフト	1,500 千円	国 2/3																												
2	はまかぜ (就労継続支援 B 型)	高圧洗浄機、バッテリー 搭載電動昇降作業台	600 千円																													
3	くるみ共同作業所 (就労継続支援 B 型)	エア一給紙自動紙折機	1,468 千円																													
4	みのり (就労継続支援 B 型)	ラジコン草刈り機	1,320 千円																													
5	チャオクラブ (就労継続支援 A 型)	電線皮むき機 レーザー彫刻機	445 千円																													
計			5,333 千円																													

<導入設備サンプル>



全自動点字 & 作図製版機



点字での文章作成ソフト

# カメムシ実態把握調査事業

産業部農業振興課  
電話: 457-2331

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
農林水 産業費	産業経済	768	0	0	0	768

※生産振興活動支援事業

目的	越冬するカメムシの実態を把握し、市内の果樹園や水田、畑への農業被害を防ぎ、安定した食料生産を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カメムシは、本市の主要出荷作物であるみかんをはじめとした果樹のほか、水稻や野菜の生育を阻害している。</li> <li>・県病害虫防除所のほか、各農協はカメムシを捕獲するトラップを用い、事前に発生を予測し、農業者へ知らせている。</li> </ul>
事業内容	<p>トラップの調査箇所の増設や調査期間の延長により、次年度のカメムシ発生量に影響を及ぼす越冬数の調査をすることで、カメムシの発生予測を行うとともに、カメムシ対策連絡会を設置する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 カメムシ実態把握調査事業 768 千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業概要: カメムシ捕獲用トラップの設置や観測</li> <li>(2) 調査期間: 令和7年10月から令和8年3月まで</li> <li>(3) 調査箇所: 市内の農場ほか(5か所予定)</li> </ul> </li> <li>2 カメムシ対策連絡会の設置             <ul style="list-style-type: none"> <li>カメムシに関する情報共有や防除・駆除方法の検討を目的に市、県や農協等で構成</li> </ul> </li> </ol>

## <カメムシの生態>

カメムシは、4月頃に繁殖、5月頃から幼虫が生まれ、スギ・ヒノキの球果を摂食し成虫になり、被害を発生させたのち、その一部は越冬する。なお、産卵したカメムシは8月頃までにその生涯を終える。

カメムシによる農業被害(変色したみかん)→



## <被害発生時期>

7月~10月(薬剤散布)、10月末(終息)、11月~3月(越冬)

カメムシ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11~3月
被害発生時期								
繁殖・産卵・孵化								
幼虫・成虫								
越冬								

※カメムシは20℃以下になると動きが鈍くなる

# インターナショナルスクール誘致推進事業

産業部労働政策課  
電話:457-2115

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	産業経済	67,507	0	0	0	67,507

※事項：インターナショナルスクール整備事業費（旧西図書館） 期間：令和8年度まで

目的	市有財産を活用しインターナショナルスクールを誘致することで、高度外国人材やその家族を受け入れる環境を整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年5月から旧西図書館と旧北小学校の2物件を対象にインターナショナルスクール運営を行う事業者を公募し、7月に運営候補者を特定した。</li> <li>当該物件を運営候補者に貸し付けるにあたり、インフラ等老朽化が著しい箇所の修繕工事を市が実施する必要があるため、令和7年6月から設計を実施している。</li> </ul>
事業内容	<p>旧西図書館の設計が完了したことから、修繕工事にかかる債務負担行為を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>対象施設 旧西図書館（中央区西伊場町52番17号）</li> <li>事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 64,922千円 電気・水道等のインフラ設備において、現状で使用に耐えられないと判断された箇所の修繕（屋上防水改修、書棚及び看板の撤去、冷温水発生機及びそれに付随するファンコイルユニット、ダクト、配管の撤去等）</li> <li>工事監理委託費 2,585千円</li> </ul> </li> <li>スケジュール（予定） <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年12月 修繕工事契約締結</li> <li>令和8年5月 修繕工事完了</li> </ul> </li> </ol>

## <旧西図書館修繕箇所>



屋上防水工事



書棚及び看板の撤去



## <参考>

旧北小学校は、現在設計中であり、令和8年度に修繕工事を実施予定